



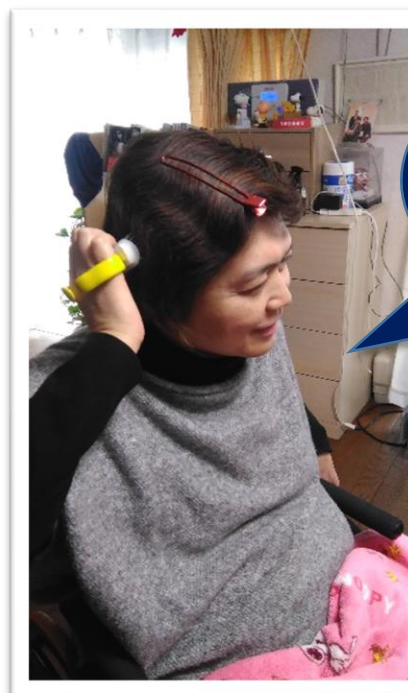
ご利用者さま専用の自助具作成

てのひらを利用されている頸髄損傷(C5-C6)が主病名のご利用者さまから「使っていたくしの自助具が壊れたから作り直してほしい」とご相談を受けました。C5-C6レベルの頸髄損傷の方は物を持ったり、つまんだりすることに制限があります。普通のくしのようにグリップを持って髪をとかすことができないわけです。

ご本人と話し合い、「ブラシ部分とカフを組み合わせたらいんじゃないか？」というアイデアを採用し、制作することになりました。



ご本人と一緒にアイデアや意見を出し合いながら、他のスタッフにも一緒に考えてもらえたことがよかったと思います。今後ご利用者さまに合ったものを調整していきたいと思います！



長年使用したヘアブラシが壊れてしまったので訪問リハに依頼し、この度完成。1つでも自立の喜びは大きいものです。自助具の活用を支えてくださる作業療法士に感謝！



※写真の掲載にあたってはご本人に同意を得ています。

新たなスタッフ紹介

この度「優しく、頼もしく、美しい」なかまが増えました！

作業療法士
長山聡子

趣味：コスメ集め



「対話を大切にします。」

総合病院で様々な疾患の方とリハビリをする中で、生活歴や人生観に関心をもつようになり、訪問の世界にやってきました。皆さまの生活に寄り添えるよう頑張ります。



過去のスタッフブログやてのひら通信も
気軽にみにきてくださいね♪

てのひら訪問看護リハビリステーション HP



【発行元】 てのひら訪問看護リハビリステーション
【事業所番号】 3960190472
【住所】 〒780-8081 高知県高知市若草町16番5号A棟
【TEL】 088-821-9668 【FAX】 088-821-9667